

日程案

日独パネルディスカッション

民主主義の未来Ⅱ

市民参画の拡充は民主主義の危機脱出につながるか？

制度化された市民参画

2022年3月3日(木)、ウェブ会議

JST 午後6時～7時45分 / CET 午前10時～11時45分

会議言語: 日本語およびドイツ語(同時通訳つき)

17:30/9:30 Zoom 待機室からウェブ会場へのご案内開始

18:00～18:05
10:00～10:05

開会の挨拶

ユリア・ミュンヒ(Dr. Julia MÜNCH、ベルリン日独センター事務総長)ベルリン

18:05～19:45
10:05～11:45

パネルディスカッション

司会者: フェーベ＝ステラー・ホルドグリューン(Dr. Phoebe Stella HOLDGRÜN、ベルリン日独センタープロジェクトマネジメント部長)ベルリン

パネリスト(アルファベット順)

ブリギッテ・ガイセル(Prof. Dr. Brigitte GEISSEL、フランクフルト・アム・マイン＝ヨハン・ヴォルフガング・ゲーテ大学「民主主義的革新」研究ユニット・ダイレクター)フランクフルト・アム・マイン

ヒューステベックももよ(Dr. Momoyo HÜSTEBECK、独連邦教育研究省支援プロジェクト「参加型民主主義の革新的形態——日独比較で見る討論型市民参加」プロジェクトリーダー、デュースブルク・エッセン大学東アジア研究所)デュースブルク

ヤン＝ヘンドリック・カムラーゲ(Dr. Jan-Hendrik KAMLAGE、ボーフム・ルール大学経済学部環境マネジメント・資源・エネルギー研究所(CURE)所長、研究グループ「市民参画と変革」グループ長)ボーフム

清原慶子(Prof.、東京都三鷹市前市長&ルーテル学院大学客員教授&杏林大学客員教授)東京

長野基(Prof.、東京都立大学都市環境学部都市政策科学科准教授&日本ミニ・パブリックス研究フォーラム)東京

質疑応答

19:45/11:45 閉会

19:45～20:15
11:45～12:15

ブレイクアウトルームに分かれて懇親会

会議言語: 英語(同時通訳なし)

SPONSORED BY THE



Federal Ministry
of Education
and Research